

とす市報 9



神辺団地に400戸建てる 分譲住宅用地の造成開始

8月17日から、神辺町字加藤田に約10万平方メートル（約3万坪）の住宅団地づくりが始まった。宿団地（＝布津原町）と同程度の広さだからやがて2、3年うちに、400戸余りの住宅街が完成することだろう。

すでに県住宅供給公社が、来年度から3年間にわたって70戸の積立分譲住宅（1戸210万円～243万円）を建設すを予定で、8月19日入居者抽

選を終えたが、応募者は1年積立30戸募集にたいし90世帯、2年積立20戸に22世帯、3年20戸に10世帯が申し込んだ。同公社は、これら積立分譲に先立ち、今年度に一般分譲20戸も建てることにしているほか県営の簡易耐火2階建48戸も今年度に建てられる。

神辺団地は、34号線から北へ、約100メートル。市施行以来、郊外へ郊外へと広がった住宅はかつて鎗田町という新しい町を作り、ついに34号線を越えて、神辺町に及んだわけだ。西の布津原町が、市街地と蔵上町の距離を短縮したように、神辺団地が神辺町はじめ周辺の町を中心地域へぐんと引き寄せる日も近い。

また、神辺団地と布津原町との間には昨年、柳団地が生まれている。ここは県労働者住宅生活協同組合が作った約3万平方メートル（約1万坪）の

ここにやがて住宅街が……

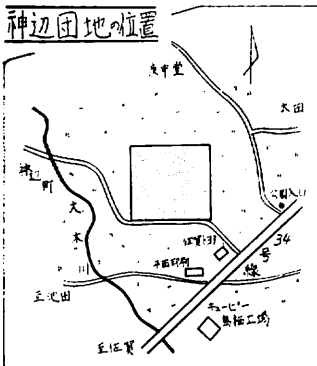
団地で、すでに53戸の同組合分譲の住宅が軒を並べており、今年度中にとあと50戸が建つことになっている。

市内の公営住宅建設状況

住宅の種類	建設戸数
市営住宅	594戸
県営住宅	486
住宅供給公社	379
労働者住宅組合	103
事業団宿舎	120
合計	1,682

（注）43年度建設予定を含む

神辺団地の位置



市民の動き (8月1日現在)

人口			世帯数
総数	男	女	
(+96) 46,680	(+55) 22,348	(+41) 24,332	(+34) 10,748

上段は前月との比較

“あすはわが身”

交通災害共済制度、近く実施 掛金は1人1日1円

☆車の急増に追いつかぬ 安全対策

「あなたのからだは、あなたの手で守りましょう。」—このごろこのような言葉をよく聞きます。

先月23日には、中央公民館前の歩道橋の渡りぞめが行なわれました。これは最近多くなった34号線の車から、あなた、あなたの夫、あなたの子どもさんを守り、安心して国道を横切れるように、建設されたものです。昔は道の上に橋など考えられもしなかったことです。しかし今では道の上に橋をかけることは珍しくありません。このように車の急な増加を追っかけながらも、交通安全施設は充実されています。

☆歩道橋さえ安全でない

しかし交通安全施設が充実されてもお事故はなくなりません。この春には、基里小学校前の国道3号線歩道橋がこわされました。こわしたダンプカーは荷台を立てたまま酒井西町の信号機をこわし約1,450メートル離れたこの歩道橋の橋げたに激突してやっと荷台を立てっぱなしにしていることに気づいたのです。

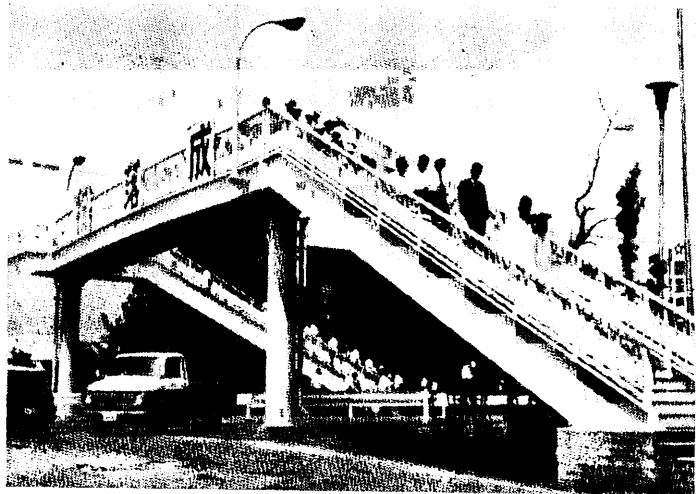
あなたが、安全施設だと思っている歩道橋でも、このような事故があるのです。歩道に突っ込んだ自動車によって尊い生命をうばわれた話によく聞きます。

安全施設があって、交通規則どうりに歩いていても事故に合うことはあるのです。また楽しいわが家で、1日のつかれをいやしていても、飛び込んだダンプに殺されることもあるのです。もはやあなたの身はあなたの手で守ることもできない世の中

になりました。

☆事故のてでてを共済で

交通事故は人ごとではありません。いつあなたの身にふりかかるかわかりません。最近では交通事故で生活がメチャメチャになった一家が多くな



っています。市では市民相互の助け合いでこのような悲劇の家族をいくらかでも救うため、「交通災害共済制度」を実施しようと、いろいろ検討してまいりました。

①交通道德の高揚②安全施設の充実③交通事故相談などをやってきましたが、このうえになお事故にあったかたの救済を行なって万全を期したいのです。このため交通災害共済制度を、早ければ10月1日から実施するよう準備を進めています。

☆見舞金は5千円～50万円

交通災害共済制度とは、交通事故によって死亡したり、ケガをした場合は、その程度に応じた見舞金を出して市民がお互い助け合っている

というものです。そのためには、この交通災害共済制度の主旨に賛同いただいた市民1人1人から「1日1円」の掛け金を出していただくこととなります。市民1人1人が、1日1円掛け金を出していただくことによって、交通事故にあったかたを救おうというのです。

ではどのような事故に見舞金が出るのでしょうか。

自動車、バイク、テラーなどの車からケガなど負わされたとき、また無茶な運転をせずに車を運転していてケガをした場合で、だいた次のように区分されています。

歩道橋はできたけど…

(中央公民館前、8月23日)

- (1)死亡したとき…50万円
- (2)6カ月以上医師の治療を要する
傷害のとき…10万円
- (3)3カ月以上医師の治療を要する
傷害のとき…5万円
- (4)1カ月以上医師の治療を要する
傷害のとき…2万円
- (5)1週間以上医師の治療を要する
傷害のとき…5,000円

この見舞金の区分はひとつの基準であって、実施までにはまだ検討してまいりますが、現在よその市でもっと多くとられている基準です。

☆年間326人の市民が死傷
42年1年間に、市内で起きた交

事故は722件。死亡9人、重傷98人、傷軽510人となっていますが、市内居住者は326人で死者は3人となっております。

このほか市外で事故にあった市民があらましようが、これらの数字から見た場合、十分な共済制度の運営が行なえらと思ひます。見舞金を出してなお剰余金が出たときは、それを積み立てて、交通安全施設の拡充をやっている市もありましようし、当市もみなさんの満足のいく運営をやていきたいと思ひます。

☆加害者のケガにも見舞金

自転車て災害にあつても見舞金が出ます。市内では子どもさんの乗つた自転車に衝突し、それがもとて死亡された婦人の事故例もありましよう。もちろん故意とか悪質な事故でない限り、加害者の傷害にも見舞金が出ましよう。

加入手続きは簡単で、市民であればだれでも加入できます。子どもさんて市外居住の学生のかたも加入できます。申込書といっしょに1年分

の掛金を払えばそれで1年間は安心です。災害にあつた場合でも見舞金請求書に、警察署か医師の証明などをつけ、市役所に出せば見舞金が出ましよう。

以上のような交通災害共済制度をただいま準備中ですが、これが実施され、市民のみなさんに、加入のおさそいにまひりましたときは、あなた自身の生活設計ばかりでなく、近所のかたのためにも、ぜひ多くのかたがたがこの共済制度に加入いただき、制度の運営にご協力ください。

飲酒運転やめよう

ことし1月から7月末までの、県内の交通事故は4,589件。このうち飲酒運転による事故が323件ありますが、いずれも飲酒事故は被害の大きいのが特徴です。それというのも酒を飲むと気が大きくなり、注意力や運動神経がにぶり、とっさの処置がとれないからです。

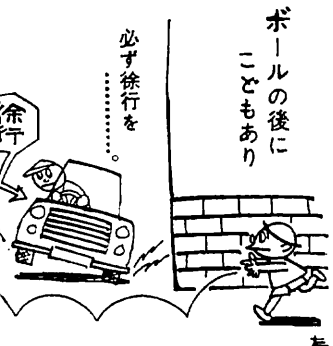
今、全県下で飲酒運転撲滅運動が行なわれていますが、「のんだら

のるな のるなら のむな」を肝にめいじて守りましよう。

運転者のみなさん…

- ▼飲酒運転は絶対にやめよう
- ▼制限速度を守らう
- ▼無理な追い越しをやめよう
- ▼一時停止を必ず行なおう
- ▼徐行を忘れないように

歩行者のみなさん…



▼手をあげて 横断歩道を渡り

ましよう

▼車の直前、直後の横断はやめましよう

▼道路の斜め横断はいけません

▼道路への飛び出しはやめましよう

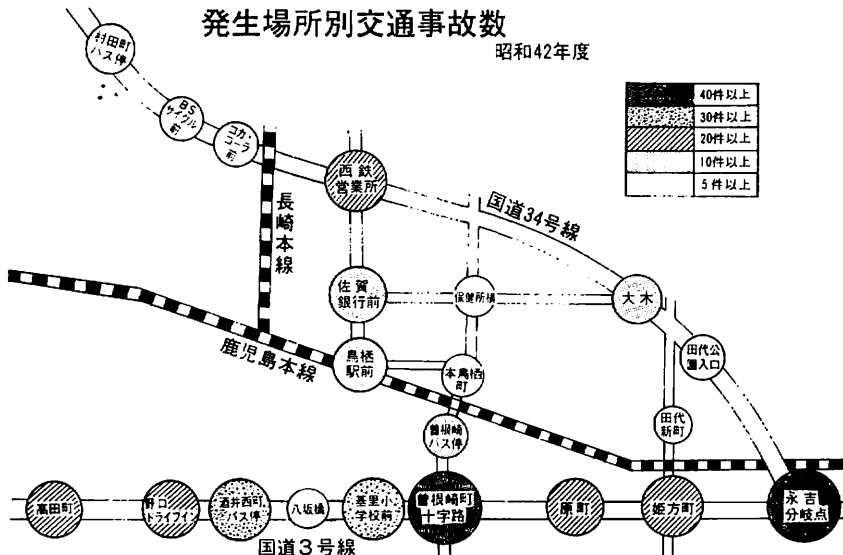
▼必ず右側を歩きましよう

一度だけ一杯だけが事故のもと

身近な統計 ⑥

発生場所別交通事故数

昭和42年度



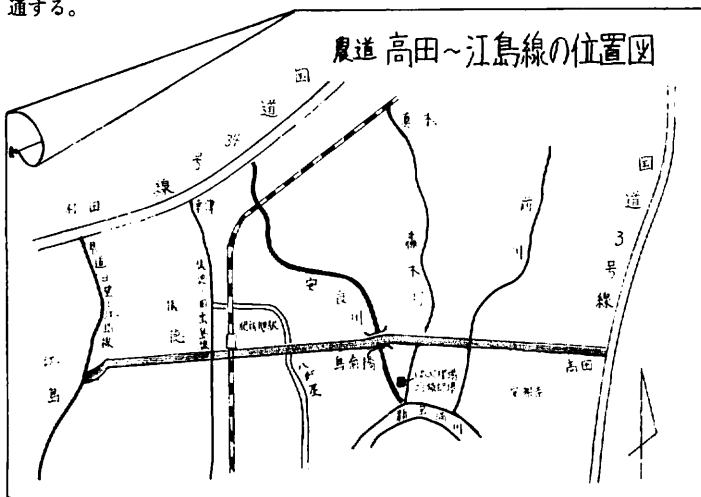
南部の東西貫通間近か 農道と国鉄の立体交差工事始まる

市南部を東西に結ぶ幹線農道（高田～江島線）の建設工事は、いま最終段階の鹿兒島本線との立体交差にかかっている。早ければ今年度内に起点の国道3号線から終点の江島町県道白壁～江島線まで約3.5キロが貫通する。

この農道は、市土地改良区のは場整備事業や県営農免農道整備事業のリレー工事で、このほど始まった立体交差工事や41年に完成した安良川架橋（鳥南橋）は農免農道区間。農免農道は、工事費の3分の2を国が

補助し、3分の1を県と地元（市）が負担するもので、地元負担は全体の8%でよい。市内で2番目に長い84本の鳥南橋や立体交差があるため、農免延長は約822本だが、工事費予算は7,453万1,000円にのぼっており、このうち立体交差分が2,500万円を占めている。

総延長約3.5キロのうち農免工事を除く約2.7キロは、市土地改良区が昭和37年、39年、42年に施工した。



峰越林道建設に着工

河内町、山神宮の西側を起点に河内大峠まで約2.6キロの県営峰越林道建設工事が8月1日から始まった。この林道は昭和44年度末には、河内大峠（標高550メートル）で、福岡県側からのぼってきた林道と手を結び、九

千部山系の林道開発に大きな役割りをなすと同時に、河内ダム～九千部山～南畑ダム～筑紫耶馬溪のドライブコースとして、観光面の期待も大きい。

峰越林道起点近くの土留石垣工事

市役所の人事異動（9月2日）◎福祉事務所（係長待遇）＝佐田昇（予防係長）◎予防係長＝前間初次（衛生処理場長）◎環境衛生係長兼衛生処理場長＝岩橋一義（環境衛生係長）

ことしも共同募金が10月1日から12月31日まで行なわれます。昨年はみなさまの暖かいご理解により、約110万円という多額の募金をいただき約47万円が当市へ配分されました。ことしもどうぞご協力をお願いいたします。

昨年の募金内訳

- ◎戸別募金 767,169円
- ◎法人大口募金 313,900円
- ◎学校およびバッチ募金 59,867円

配分金の内訳

- ①社会福祉協議会 399,462円
（社協事務費 267,365円）
（各区事務費 52,097円）

（清風寮運営助成費）

また歳末たすけ合い募金も、12月までとなっていますので、なにとぞご協力をお願いいたします。

昨年度な357,427円の募金があり次のように配分いたしました。

- 生活保護世帯 (135) 112,300円
- 要援護世帯 (128) 202,200円
- 病院収容保護者 (53人) 26,500円
- 社会施設収容者 (31人) 15,500円
- 43年度くりこし 937

共同募金 ことしもよろしく

- ②保育施設 100,000円
（めぐみ園、給食室など改築費）
- ③更生保護施設 50,000円

社会教育研修場 (河内町) の利用盛ん

青少年の健全育成の場にと、この5月河内町にできた市社会教育研修場は、8月末までに15団体、559名が利用した。同研修場は旧市庁舎の一部を移転改築した木造2階建、延べ185平方メートルの建物で、講議室2、会議室1、炊事場がある。

使用料はガス代だけ。利用した人たちは部落の子どもクラブや連合青年団、青年学級はじめ会社のサークルや新入職員の研修など、たいいてい1泊2日。借用申込みは教育委員会事務局へおいでください。

市立図書館 新刊、献本で充実

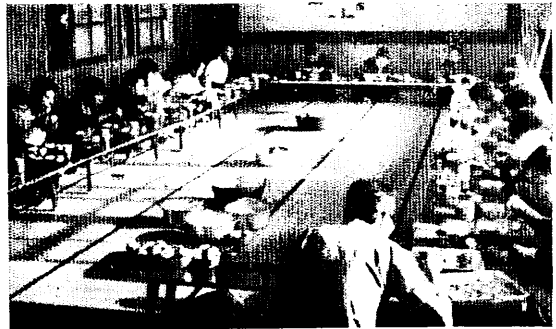
市立図書館は4月25日開館以来、来館者が少なかったが、夏休みに入った7月から8月にかけては、毎日30～40名と学生の利用で盛況だった。

また開館後も献本があいつぎ、8月14日現在、3,900冊を備えるようになったが、読書の秋を前に4,000冊以上を目やすに、新刊購入をするとともに、とくに献本をお願いしてより充実していくつもり。今後ともみなさまのご協力を。

開館後献本いただいたかたがた
(敬称略)
江頭クニエ 門司睦夫 鳥栖市生長の家 たがみ書店 勝田清一 福山書店 多々良三徳 久保山八郎 鳥

栖地区婦人会
山田泰弘 高場常吉 大石司郎 井田清治 古沢安子 江頭京子 山本守之助 花田守弘 旭地区

婦人会 宮地邦夫 馬渡正人 原口裕 (以上359冊)



手料理の味はまた格別 (研修場で)

市民体育大会 10月10日、5地区で

第8回市民体育大会は、10月10日体育の日に、次の5会場で地区別に開かれます。スポーツの普及発展と、スポーツマンシップの高揚をはかり、健康で明朗な市民生活を建設しようとする体育大会。全市民が参加して楽しみましょう。

- ◎鳥栖地区体育祭会場 鳥栖北小
- ◎田代地区 〃 田代中学校
- ◎基里地区 〃 基里中学校
- ◎麓地区 〃 麓小学校
- ◎旭地区 〃 鳥栖西中学校南校舎

秋の乳児検診

昨年9月1日からことし8月31日までに生まれた赤ちゃんの検診が次の日どりで行なわれます。お宅の赤ちゃんのすこやかな成長のため、ぜひ検診を受けましょう。

- ▼9月24日 田代地区、麓地区
- ▼9月25日 基里地区、旭地区

- ▼9月26日 鳥栖南校区
- ▼9月27日 鳥栖北校区
- ▼検診の会場は中央公民館です
- ▼受付時間は午後1時半～2時半

住宅統計調査にご協力ください

この10月1日には、全国いっせいに第5回住宅統計調査が行なわれます。現在、都市とその近郊では、狭小過密居住、老朽住宅、重い家賃負担、敷地取得難、通勤難に悩み、農山村でも住宅の老朽化、設備の不完全などの問題をかかえています。さらに若年労働力の大都市への集中、世帯の細分化、住宅改善に対する欲求の増大などは、住宅問題をより複雑化させつつあります。

このような住宅問題をきめ細かに明らかにし、将来の住宅建設施策などに役立つ基本資料を作成するのが、この住宅統計調査の役目です。この調査の成果を期待し、みなさまのご協力をお願いいたします。

軍人加算扶助料の

請求は9月30日まで

手続きは軍人恩給連盟の
山津鹿太郎さんへ
(秋葉町1丁目電話3467)

鳥栖高等学校同窓会開催

とき 43年10月20日 午前10時～午後3時
ところ 鳥栖高等学校体育館
・午前中に総会、午後は余興
・会費はいりません。昼食は用意します。

申込み 10月10日までに、各地区支部長、副支部長または鳥栖高校内同窓会係へ文書または電話(2207、3589)でどうぞ。

植樹と老人大会はことしも

敬老の日は「老人自身反省日」

老人クラブ
連合会会長 松田茂さんに聞く

敬老の日が近いある日、市老人クラブ連合会会長、松田茂さん(69歳)を、鳥栖ビル7階のすまいにおたずねした。松田さんは神辺町出身で、朝倉中学、第五高等学校、東京大学法学部を卒業、中央農会、中央水産会、農林中金、小野田化成などで活躍されたほか北支に出征もされた。昭和40年故郷に帰られ、故橋本寛さんのあとを受けて42年4月から老人クラブ連合会長をしておられる。

松田さんは、この夏を乗り切るために、毎朝5時半ごろから50分間、約4キロの道のりをかなり急ぐ歩調でひとまわりしておられる。体中の汗をぬぐったあとの朝食はまた格別のことだろう。まだ何か社会のためにしなくてはとおっしゃる松田さんを 老人と呼ぶには早過ぎるような気がした。

以下は松田さんのおはなし。

一応、人生の義務を果たした老人は、余生をできる限り、自分の楽しみに使いたいものだが、そのうえになお、社会のお役に立てることがあるはずと、まず考えたのは、市内から緑をなくさないようにしようということです。今は豊かな緑にあふれた鳥栖市だが、あと10年も放っておけば、老木は枯れて行く。さっそく老人クラブでことし3月、老人福祉センターや各地区のお宮、公園などに若木を植えました。われわれ老人が死んでも木はりっぱに成長してくれるでしょう。

昨年は古野町に老人福祉センターが完成したがこのときは老人クラブも寄付募集に微力を注いだ。おかげで、毎日100人を下らない老人が入浴やおしゃべりを楽しんでおり、みんなたいへん喜んでます。

もうひとつ、昨年10月、初めて全市の老人大会を思い立ったが、当時のクラブ員約1,700人のうち約1,400人が一堂に会する盛況でした。この大会と先ほどの植樹は、ことしもや

るつもりです。

老人というので、何もしないでいては、生きていくとはいえません。老人ホームを作ることも結構ですが、これだけでは、消極策。もっと前向きに、たとえば「老人の村」というふうなものを国が作ったらどうでしょう。牧場や水田があり、その村の維持は、住人である老人たちの軽労働で得た収入でまかなう。老人は若い人の3分の1位の労働力しか持たないだろうが、このような生産的な生活にこそ、生きがいがあります。

家庭たあつては、老人はあまり出しゃばらず、助言者として若い人に接するのがよいと思います。とはいっても、われわれの世代でなくては残せない遺産がある。たとえば周囲の人や祖先への感謝の念とか譲り合いの心。それから祝祭日に国旗をかかげる家が少ないが、これは口でいわなくても、老人が行動で示せばよいのです。以上のようなことは老人が自信を持って若い世代に残して



冷暖房、カラーテレビもある老人福祉センターは、お年寄りによるこばれているいこいの家

やれることだと思います。

「敬老の日」は、われわれ老人自身が、はたして充実した老後を築いているかどうか、反省の日にしたい

市内の男女最高齢者 (敬称略)

<鳥栖地区>

榎藤千代吉 (93歳、藤木町)
久保田マツヨ (95歳、中央区)

<田代地区>

村山辰次郎 (91歳、河内町)
吉原セキ (90歳、田代外町)

<基里地区>

山田ニタ太郎 (92歳、酒井東町)
徳淵タカ (94歳、曾根崎町)

<麓地区>

今福浅吉 (94歳、立石町)
井辺ヨ子 (91歳、宿町)

<旭地区>

村田兎市 (89歳、村田町)
寺崎ユキ (97歳、江島町)

藤木地下道の車は通行止め

藤木地下道の新築工事のため、藤木踏切は、ことし1月に廃止され、遠回り通行。さらに9月1日からは、旧地下道の改築に着手したので自転車やバイクを含めていっさいの車は通り抜けできなくなった。人は通れる。

若いころ読んだ何かの本に、人について面白い一節のあったのを、私は今でも思い出す。「偉なるかな人、渺（びょう）なるかな人、人それよく天地を創造し……」

いかにも神を冒瀆（とく）する、ふらちないいぐさであるが、洋の東西の神々、仏さまなども、人の考え出した神、仏であって、実在し確認したわけではない。人というものは実に偉大なものであると、当時いかにも新発見をしたような気持ちになって会う人ごとによく議論したものである。

今は人ということについて、天地を創造しと言うような大それた考えはないようであるが、あまりに変わっていないようだ。着眼と言うか、引出しと言うか、それぞれの生活分野でポストで、研究し指導するのは人であり、それがわれわれ人類のすべてに生きており、繁栄、批判、闘争などさまざまな形になっている。

都市の問題についても、近代社会の発達、科学の進歩による生産技術の改革、あらゆる分野における改良、発明工夫が宇宙、海上、陸上に産業改革を起こし、工業の勃興をきたし、交通機関の発達は人口の都市集中をもたらした。

都市と農村の格差がますますはなはだしくなり、これにたいする現在

の色々な農村振興策も、ほとんど一時的な対症療法に過ぎないようである。多数の青少年が故郷をあとに、あこがれと希望を抱いて都会に走るのも無理ないことである。

しかし都会はなやかさの反面、都会悪、都会苦の深刻さを見逃がしてはならない。悪疫、傷害、密集住

住宅問題、土地問題、交通問題、衛生問題などあらゆる社会問題に真正面から取り組み、対処して、現代に生きる道を着実に歩み、繁栄の道へ方向づけするのも、創るのも人である。あらゆる階層の人の協力である。

批判、シュプレヒコールも結構。

周囲を見、世界を見て判断し、いさかかも近視眼的な井戸の中の蛙であってはならない。自分の殻だけを見てエゴにおちいることの愚を知らねばならない。小市民的な考え

は、発展の前途をあやまる。大なる視野にたつての協力をその発展の原動力である。祝福し合い、富ませ、愛し、共存して栄光に満ちた暮らしのできる郷土にしたいものではありませんか。（元都市計画課長）

繁 栄 と 協 力

石 丸 哲 二



宅、貧困、犯罪、火災、交通混乱、喧騒、塵あい、ばい煙等と都会生活は実に惨たんたるものがある。大都市はいまや自殺しつづるといってもよい。

「青年よ大志を抱け」ということは、あなたがら郷園を越えよ、ということではない。ここに人の問題がある。政治をする人、住む人ともに考えるべきである。鳥栖市の位置のエネルギーを見だし、引き出し、広域行政のもとを創ったのは人である人口問題、労働問題、貧困問題、

鳥栖一肥前麓、当分新線路を運転

長崎本線複線化のため、鳥栖～肥前麓間の線路増設工事が行なわれているが、8月31日から、従来の線路が一時間閉鎖され、新設線路だけを運転していることで事故のないように注意を。新旧両線の複線運転は9月26日からの予定。

三本松踏切が自動しゃ断機に

元町、鳥栖小学校北方の貨物線、三本松踏切しゃ断機は、9月26日から自動型式に変わる。

寺小屋から 6・3 制まで

鳥栖市 200 年間の教育が
ひと目でわかる

資 料 シリーズ I 学 制 の 歩 み 9 月 10 日 発 行

おもな内容

- ◆江戸時代の学校◆轟木尋常小学校沿革
- ◆小、中、高校の沿革◆昔の教科書

日 5 判、謄写版刷り、86 ページ、頒価実費 100 円 送料 45 円 お申込みは市役所総務課企画統計係または油屋書店へ（郵便申込には送料添付のこと）

鳥栖市市史編さん委員会

☆☆ 原水禁長崎大会の報告 ☆☆

原水爆禁止日本協議会主催の第14回原水爆禁止世界大会は、8月3日から5日まで東京で、6日に広島、9日に長崎で開かれました。ことしの大会は「行動と統一の大会」と呼ばれ広範な人々が新たに参加し、鳥栖市からは長崎大会に57名が参加しました。

同大会は原爆投下地点に近い大橋球場で午後六時半から開かれ、全国の代表1万205人のほか16人の海外代表が参加しました。長崎の被爆者渡辺千恵子さんは、抱きかかえられて壇上に立ち、「わたしたち多くの被爆者は、原水爆の使用を禁止しそ

れをなくす運動に参加することで、生きる希望をつないできました。」と核兵器禁止と完全な被爆者援護法の実現を訴え、深い感動を与えました。

大会は最後に「全国すべての職場や学園から、いますぐ大会決議の実践に立あがり、勝利に向かって前進しよう」と長崎大会の決意を採択しました。

この間、鳥栖市原水協が世界大会をめざして取り組んできた平和行進戸別訪問などの署名、募金に市民のみなさまからご支援ご協力をいただき心から感謝申し上げます。

○核兵器禁止署名 1,125人
○募金額 9万8,470円
(長崎大会参加者の個人負担をふくむ)

会計報告

☆収入 前年繰越 462円、募金9万8,470円、耐議資料等資材売上4,850円

☆支出 被爆者救援金3万円 東京大会負担金5,200円、長崎大会負担金1万円、資材代9,235円、ニュースカー使用料4,000円、長崎大会参加経費3万5,600円、鳥栖原水協旗腕章製作費8,000円、諸費1,485円
☆残金 262円

原水爆禁止鳥栖市協議会

特急、寝台券50%ふえる

10月1日から列車時刻が大幅に変わります。この改正で特急券、寝台券が全国で50%もふえ、いままです不足がちで迷惑をかけておりました関西、関東方面のご旅行はたいへん楽になります。とくに鳥栖市の場合東京行特急は「さくら」だけでしたが、こんどの改正で「はやぶさ」も止まるようになりました。

これは鳥栖駅から東京方面の売上げが増したためです。また、九州から名古屋へは特急「つばめ」と急行「あそ」の2本だけでしたがこんどは、特急「金星」、急行「玄海」がふえて4本になりました。

特急停車14本に

これで鳥栖駅停車の特急は14本にもなりましたが、人口約5万の都市

で、これだけの特急が停車するのは全国でもほかにありません。これも鳥栖市のみなさんが、よく鳥栖駅を



ご利用いただいたおかげと感謝しております。

(1)鳥栖駅に停車する特急

- ア 大阪、東京方面…はやぶさ号 さくら号、あかつき1号、あかつき2号、かもめ号
- イ 鹿児島方面…あかつき1号、あかつき2号、ありあけ号、はやぶさ号
- ウ 長崎、佐世保方面…あかつき1号、あかつき2号、はやぶさ

号、さくら号、かもめ号

(2) 特急券、寝台券のダイヤル予約 特急券、寝台券はご乗車になる日の1週間前の9時から発売しますが、鳥栖駅では早目の予約を承っております。旅行を思いつかれたらすぐ電話2020番または2279番へダイヤルしてください。お電話による早目の予約をお待ちしております。

(3) 本土一周観光へのおさそい

裏日本から表日本の温泉、名所神社、仏閣をたずねてリクライニングの特別1等車で、豪華な夢の旅 本土一周観光団のしめきりが近づきました。早目にお申し込みください。

ア 期間 44年1月中旬11泊12日
イ 団費 4万3,500円

寄 付

香典返し

- 育英資金へ 〓宿町日高一郎さん (長男政之さん死亡のため) 〓東町野口孫一さん (母ハルヨさん)
- 老人福祉センターへ 〓東町野口孫一さん (母ハルヨさん死亡のため) 〓真木町斉藤美さん (父兼次郎さ

ん) 〓姫方町吉岡希弘さん (父三四郎さん) 〓飯田町高尾林太郎さん (妻クマさん)

社会福祉協議会へ 〓酒井東町野下要さん (父太郎さん死亡のため) 〓田代大官町利光昭典さん (母アキ子さん) 〓田代新町津田謙杜さん (母ミチヨさん) 〓神辺町成富英雄さん (母サダさん) 〓轟木町柴田昇さん (母ハヤさん)

水のいらない革命ぞうきん

ピカット

売るものではありません お貸しします

営業ウーマン募集中
主婦にも気軽にできます

ピカット鳥栖 秋葉町一丁目 TEL 2729